

年度区分	整理番号
令和4年度	1 /

議員名 坂本 茂雄

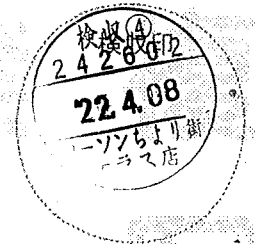
政務活動費支出伝票 (議員用)	
金 1,420 円	支出年月日 4年 4月 15日
①調査研究費 ②研修費 ③広報広聴費 ④要請陳情等活動費 ⑤会議費 ⑥資料作成費 ⑦資料購入費 ⑧事務所費 ⑨事務費 ⑩人件費	
内容	オンラインシンポジウム参加費(振込手数料含む) 災害時、ひとり一人を取り残さない地域社会づくりへ貢献する`被災者と伴走するつなぎ手`事例報告会
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)	
オンライン勉強会参加費 災害時、ひとり一人を取り残さない地域社会づくりへ貢献する`被災者と伴走するつなぎ手`事例報告会	

2N

インターネット受付 領収書 (お客様控)

収日 2022年 4月 8日 時間 12時 11分
 納店舗 24260-2
 ちより街テラス
 申込No. 2426070984388690
 受付番号: 352093
 お客様氏名: サカモトシゲオ 様

お申込商品代金 1,420円



チケット入手方法は下記ホームページをご覧ください。
 発行者

合計金額 1,420円

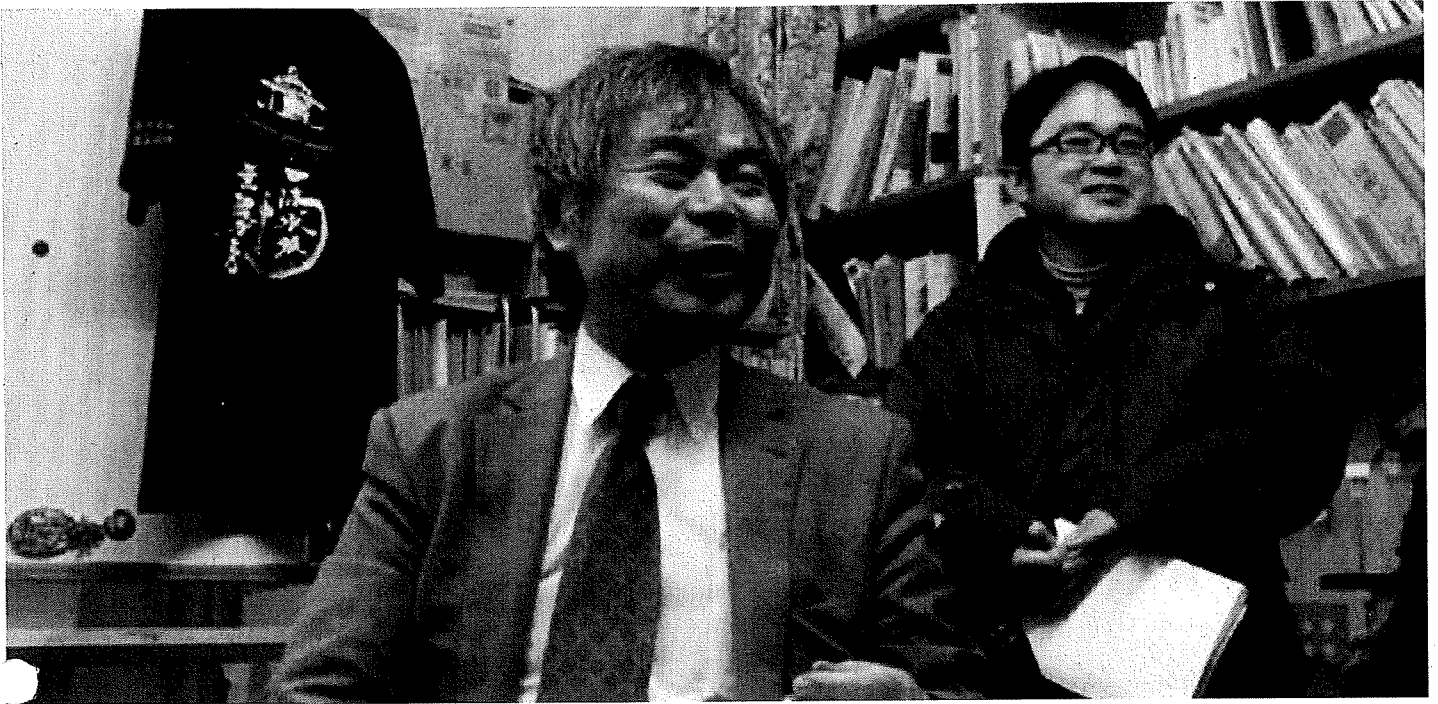
お問い合わせ先: Peatix
 電話番号: 0120-777-581
 お問い合わせ受付時間: 10:00-18:00

メールアドレス: peatix@peatix.com
 ホームページ: http://ptix.co/ticket

【お申込内容】

お名前: サカモト シゲオ
 イベント名: 【オンラインシンポジウム】災害時、ひとり一人を取
 チケット名: 参加費 (一般)
 ※本領収書はチケットではありません。
 ※チケットは2時間後にPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。
 ※スマートフォンをご利用の場合、アプリ(Peatix)をダウンロードし、
 ログイン後チケットのお受け取りをお願いします。
 ※パソコンをご利用の場合、Peatixページにアクセスし、ログイン後
 マイチケット画面からチケットのお受け取りをお願いします。
 Peatixサイト(https://peatix.com/dashboard)
 ※詳細はhttp://ptix.co/ticketをご覧ください。

オンライン勉強会参加費(1,200円)+振込手数料(220円)=1,420円



イベントは終了です

【オンラインシンポジウム】災害時、ひとり一人を取り残さない地域社会づくりへ貢献する“被災者と伴走するつなぎ手” 基調講演：室崎益輝氏（神戸大学名誉教授、NPO法人日本防災士会 理事長）『災害に強い地域づくり 地域密着型の人材の果たす役割』

詳細

【タイトル】

災害時、ひとり一人を取り残さない地域社会づくりへ貢献する“被災者と伴走するつなぎ手”事例報告会

【日時】2022年4月10日（日）9時30分～12時

【内容】

認定NPO法人まち・コミュニケーションでは、阪神・淡路大震災以来、生活再建に困っている被災者への支援を行ってまいりました。

その中でも特に、建築士や弁護士、職人など、知識や技術を持つスペシャリストを被災者に紹介する「つなぎ手」の役割を担えたことは、一つの成果であると自負しています。

この度、他団体や個人の方々による「つなぎ手」活動の実態を調査し共有することで、その活動の輪を広げたいと考え、日本財団の支援を受けて調査プロジェクトを行うことにいたしました。

この調査プロジェクトは「冊子作成」と「勉強会の開催」の2本柱で展開し、18の団体や個人のみならず活動をご紹介しますことを予定しております。

被災地で活動する支援者から、現在の被災者・コミュニティの課題とそれに対する支援の方法を学びます。奮ってご参加いただければと思っています。

経緯説明：宮定章（認定NPO法人まち・コミュニケーション 代表理事）

趣旨説明：野崎隆一氏（NPO法人神戸まちづくり研究所理事長、認定NPO法人まち・コミュニケーション 副代表理事、一級建築士）

基調講演：『(仮)災害に強い地域づくり 地域密着型の人材の果たす役割』 室崎益輝氏（神戸大学名誉教授、NPO法人日本防災士会 理事長）

事例報告：『つなぎ手として、被災者の気持ちに寄り添う ～被災当事者だからこそできる支援～』 菅野由香理氏（地域支援団体ConnectFeelings 代表）

聞き手・進行：野崎隆一氏（再掲）

【費用】1,200円（一般） ※大学生・高校生は無料

年度区分	整理番号
令和4年度	2

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	5,262	円	支出年月日	4年 4月 15日
① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務所費 ⑨ 事務費 ⑩ 人件費				

内容	反原発自治体議員・市民連盟年会費(2022年度) (払込手数料含む)
----	---------------------------------------

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-04-1164227		A93180016
取扱店	コウチイナリチョウ	
払込口座	00110-7 449067	
払込金額	*5,000	料金 *262
目録番号	001107	振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
支店番号	449067	
振替金額	¥5,000	
ご依頼人	坂本 茂雄	
入金額	*5,262	
おつり	*0	
スマホ決済アプリ ゆうちょPay 口座直結だから事前チャージ不要!		

印紙税申告納付につき趣町
税務署承認済

反原発自治体議員・市民連盟年会費

(2022年度)

5,000 円

払込手数料

262 円

合計

5,262 円

年度区分	整理番号
令和4年度	3

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)			
金	131,110	円	支出年月日 4年 4月 15日
1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費			
内容	県政かわら版郵送料		
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)			

領 収 書

第 183209-28 号

おなまえ	坂本 茂雄 様		<領収内訳>	<備考>
受領金額	百万	千	現金 ¥5,628	円
			小切手	円
			切手	円
			証紙	円
			キャッシュレス決済	円
			(決済ブランド名:)	
	内消費税額 ¥511			
※ 金額欄を訂正しているものは無効です				

お取引の内容				
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の取納 〔別納 計器予納金 受取人払 着払 その他()〕	第一種定形	(@ 84 円) × 67	(枚・個・通・件)
			(@ 円) ×	(枚・個・通・件)
			(@ 円) ×	(枚・個・通・件)
			(@ 円) ×	(枚・個・通・件)
			(@ 円) ×	(枚・個・通・件)
貯金				
保険	保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号		払込期間及び払込月数
				年 月期から 年 月期まで 年 月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()	(申込書番号)		

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 高知中央 郵便局

4年 4月 14日

電話番号 0570-004-872

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

取扱者
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 183209-28 号

年度区分	整理番号
令和4年度	3

議員名 坂本 茂雄

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

第 181845-10 号

おなまえ	県議会議員 坂本 茂雄 様	<領収内訳>	<備考>						
受領金額	<table border="1"> <tr> <td>百万</td> <td>千</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>22</td> <td>190</td> </tr> </table> 内消費税額 ¥2,017 円	百万	千	円		22	190	現金 22,190 円 小切手 円 切手 円 証紙 円 キャッシュレス決済 円 (決済ブランド名:)	
百万	千	円							
	22	190							

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容																
郵便	<table border="1"> <tr> <td>切手・葉書・印紙・販売品の販売</td> <td>24枚別封筒紙 (@ 70 円) × 317 (枚・個・通・件)</td> </tr> <tr> <td>郵便料金</td> <td>(@ 円) × (枚・個・通・件)</td> </tr> <tr> <td>の収納</td> <td>(@ 円) × (枚・個・通・件)</td> </tr> <tr> <td>[別納 計器予納金 受取人払]</td> <td>(@ 円) × (枚・個・通・件)</td> </tr> <tr> <td>[着払 その他()]</td> <td>(@ 円) × (枚・個・通・件)</td> </tr> </table>	切手・葉書・印紙・販売品の販売	24枚別封筒紙 (@ 70 円) × 317 (枚・個・通・件)	郵便料金	(@ 円) × (枚・個・通・件)	の収納	(@ 円) × (枚・個・通・件)	[別納 計器予納金 受取人払]	(@ 円) × (枚・個・通・件)	[着払 その他()]	(@ 円) × (枚・個・通・件)					
切手・葉書・印紙・販売品の販売	24枚別封筒紙 (@ 70 円) × 317 (枚・個・通・件)															
郵便料金	(@ 円) × (枚・個・通・件)															
の収納	(@ 円) × (枚・個・通・件)															
[別納 計器予納金 受取人払]	(@ 円) × (枚・個・通・件)															
[着払 その他()]	(@ 円) × (枚・個・通・件)															
貯金																
保険	<table border="1"> <tr> <th>保険証券(書)の記号番号</th> <th colspan="4">払込期間及び払込月数</th> </tr> <tr> <td></td> <td>年</td> <td>月期から</td> <td>年</td> <td>月期まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年</td> <td>月期から</td> <td>年</td> <td>月期まで</td> </tr> </table>	保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数					年	月期から	年	月期まで		年	月期から	年	月期まで
保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数															
	年	月期から	年	月期まで												
	年	月期から	年	月期まで												
物販等	<table border="1"> <tr> <td>店頭販売商品の販売</td> <td>(申込書番号)</td> </tr> <tr> <td>カタログ販売</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他()</td> <td></td> </tr> </table>	店頭販売商品の販売	(申込書番号)	カタログ販売		その他()										
店頭販売商品の販売	(申込書番号)															
カタログ販売																
その他()																

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 春野 郵便局

2022 年 4 月 14 日

電話番号 088-894-2050

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

取扱者
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 181845-10 号

年度区分	整理番号
令和4年度	3

議員名 坂本 茂雄

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

第 190309-14 号

おなまえ	坂本 茂雄 様		<領収内訳>	<備考>
受領金額	現金	¥103,292 円	小切手	円
	切手	円	証紙	円
	内消費税額	¥9,390 円	キャッシュレス決済	円
			(決済ブランド名:)	

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 (郵便料金の収納) 〔別納〕計器予納金 受取人払 着払 その他()
貯金	
保険	保険料の払込み
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()

区内特別特特 (@ 62 円) × 1,666 (枚・個・通・件)
 (定)BC (@ 円) × (枚・個・通・件)
 (@ 円) × (枚・個・通・件)
 (@ 円) × (枚・個・通・件)
 (@ 円) × (枚・個・通・件)

払込期間及び払込月数
 年 月期から 年 月期まで 年 か月分
 年 月期から 年 月期まで 年 か月分

(申込書番号)

上記の金額を、確かに領収いたしました。

2022 年 4 月 14 日

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱郵便局

高知東

郵便局

電話番号

0570-943-655

取扱者氏名

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 190309-14 号



年度区分	整理番号
令和4年度	4

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金 1,100 円 支出年月日 4年 4月 15日

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 ⑦ 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容 ガバナンス 4月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

坂本 茂雄 様

2022年 4月 15日

¥ 1,100.-

但し ガバナンス 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目番46号
(株) 富士書房
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-3357
FAX 872-2114

年度区分	整理番号
令和4年度	5

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497	円	支出年月日	4年 4月 27日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費				

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(4月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様



領 収 書

3,497 円

2022 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所
Tel.088-822-7744

*印は税率8%

領収日 4/27 扱者



年度区分	整理番号
令和4年度	6

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	7,262	円	支出年月日	4年 5月 2日
---	-------	---	-------	----------

①調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容 日本災害復興学会2022年度年会費(払込手数料含む)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号										
04-05-02	64217	A93180008										
取扱店	ロウチケンチョウナイ											
払込口座	00960-0 121472											
払込金額	*7,000	料金 *262										
<table border="1"> <tr> <td>口座番号</td> <td>009600</td> </tr> <tr> <td>支店番号</td> <td>121472</td> </tr> <tr> <td>振替金額</td> <td>7000</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>262</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7262</td> </tr> </table>		口座番号	009600	支店番号	121472	振替金額	7000	手数料	262	合計	7262	振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
口座番号	009600											
支店番号	121472											
振替金額	7000											
手数料	262											
合計	7262											
ご依頼人	坂本 茂雄 様											
入金額	*10,062											
おつり	*2,800											
スマホ決済アプリ ゆうちょPay 口座直結だから事前チャージ不要!												

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

日本災害復興学会2022年度年会費	7,000 円
払込手数料	262 円
合計	7,262 円

年度区分	整理番号
令和4年度	7

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	1,100	円	支出年月日	4年 5月 16日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費				

内 容 ガバナンス 5月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

2022年 5月16日

坂本 茂雄 様

¥ 1,100.-

但しガバナンス 上記の金額正に領収致しました

5月号
 新刊書籍雑誌
 高知市本町4丁目1番46号
 (株) 富士書房
 代表取締役 五藤 栄一郎
 TEL 873-9577
 FAX 872-2114

年度区分	整理番号
令和4年度	8

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)		
金	5,000 円	支出年月日 4年 5月 21日
①調査研究費 ②研修費 ③広報広聴費 ④要請陳情等活動費 ⑤会議費 ⑥資料作成費 ⑦資料購入費 ⑧事務所費 ⑨事務費 ⑩人件費		
内 容	NPO法人カンガルーの会(2022年度年会費)	
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)		

領 収 証

坂本 茂雄 様 No. _____

★ 5,000円
 但 2022年度年会費
 X年 5月 21日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

NPO法人カンガルーの会
 理事長 澤田

認定NPO法人カンガルーの会

代表者 理事長 澤田 敬

所在地 〒781-2124 高知県吾川郡いの町八田235-2

年度区分	整理番号
令和4年度	9

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497 円	支出年月日	4 年 5 月 31 日
---	---------	-------	--------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(5月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄



領 収 書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

3,497 円

2022 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

*印は税率8%

高知出張所
Tel.088-822-7744

領収日 5/31 投書



年度区分	整理番号
令和4年度	10

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)			
金	1,100	円	支出年月日 4年 6月 16日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費			
内容	ガバナンス 6月号		
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)			

領 収 書

2022年6月16日

坂本茂雄 様

¥ 1,100.-

但しガバナンス 6月号 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番16号
(株)富士書
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-357
FAX 872-2114

年度区分	整理番号
令和4年度	11

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497 円	支出年月日	4 年 6 月 27 日
---	---------	-------	--------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(6月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497



領 収 書

3,497 円

2022 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所

Tel.088-822-7744

*印は税率8%

領
収
日

6/27

扱
者



年度区分	整理番号
令和4年度	12

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	1,100	円	支出年月日	4年 7月 15日
---	-------	---	-------	-----------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容 ガバナンス 7月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

坂本 茂雄 様

2022年 7月 15日

¥ 1,100.-

但し ガバナンス 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番地
(株) 富士書局
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-3577
FAX 872-2114

年度区分	整理番号
令和4年度	13

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	25,080	円	支出年月日	4年 7月 26日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費				
内容	日本教育新聞購読料(2022年5月~2023年4月分)			

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座記号 加入者名 金額 振込先 ご依頼人 料 備考	001508	196500	CVS 収納用 収入印紙 貼付欄
	日本教育新聞社		
	千 百 十 万 千 百 十 円	2 5 0 8 0	
	振込先	銀行 支店	
おなまえ	396839		客 検 控
坂本茂雄事務所 坂本 茂雄			
(消費税込)	日 附 印	38397	

(ゆうちょ銀行)

領収日 22・7・26

年度区分	整理番号
令和4年度	14 -

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497 円	支出年月日	4 年 7 月 28 日
---	---------	-------	--------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(7月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

3,497 円

2022 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

*印は税率8%

高知出張所
TEL088-822-7744

領収日 7/28 投者

年度区分	整理番号
令和4年度	15

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	153,560	円	支出年月日	4年 7月 28日
1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費				

内容 県政かわら版印刷代

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

003550

領 収 証

坂本茂雄様

金	¥	1	5	3	5	6	0
---	---	---	---	---	---	---	---

但シ 県政かわら版 NO.69 13,000部

上記の金額有難く領収致しました。印刷代

R4年7月28日

株式会社 飛鳥

代表取締役 永野 正 将

〒780-0945 高知市米宮町65番地

TEL(088)850-0588(代) FAX(088)850-0589



入金内訳	現金	0
	小切手	
	手形	
	相殺	

扱者名	
-----	--

※金額訂正並びに社印及び取扱者名無きものは無効とする

坂本茂雄 県政かわら版

2022年
大暑号
NO.69

<坂本茂雄県議会だより>
■高知市丸ノ内1-2-20
県議会 県民の会
TEL 088-823-9936

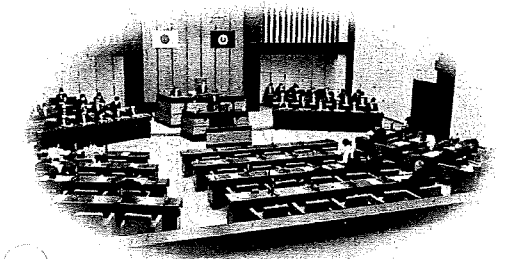
6月定例会
県議会

県議会でもコロナ・クラスター発生

第7波急拡大 感染拡大防止を第一に



(上) 委員会審査で発言する坂本議員
(下) 13人の議員が欠席した本会議場



濱田知事

社会経済活動の優先姿勢か

第7波のコロナ感染拡大を懸念

6月7日に開会した高知県議会6月定例会は、会期中に自民党派での新型コロナウイルスのクラスターが発生し、議員定数37人のうち出席が24人という事態となりました。議長・副議長も不在となったことから、仮議長の選出や、常任委員会の日程変更等により議事は進められながらも、22日には、執行部提出議案を全会一致で可決し、閉会しました。

閉会后、自民党県議団から「議会運営に多大な支障を来し、県民に不安や心配をおかけしたことをおわびする」と陳謝がありました。第7波が到来している今日、今回の教訓を肝に銘じた議会活動がお互い求められています。

濱田知事は提案説明で、「コロナ禍で約267万人に落ち込んだ本県観光について、来春から始まるNHKの朝ドラ『らんまん』を、回復に向けた起爆剤とする」と強調し、「官民挙げて博覧会の準備を進め、博覧会を契機に来県する観光客の県

内周遊につなげ、23年に460万人観光の実現をめざす」と述べました。また、産業振興計画や健康長寿県構想などが後半に差し掛かる22年度を、「目標達成の成否に関わる大変重要な年で、まさに今が正念場だ」と指摘し、「施策を着実に前進させ、

県民の目に見える具体的な成果を早期に数多く生み出す」と強調しました。

一方で、感染者が下げ止まっている新型コロナウイルス対応に関して、「現在は、

引き続き基本的な感染防止対策を徹底した上で、ある程度の新規感染者の発生を許容しながら、社会経済活動における制約を段階的に緩和していくべき局面にあると捉えています。

今後も感染状況や国の動向を踏まえ、社会経済活動の正常化をめざして取り組んでいく」と述べました。

しかし、許容されるべき「ある程度の新規感染者」とは、どの程度を指すのか、また、「入院病床の確保をはじめとする医療提供体制のさらなる充実に努める」というが、その内容について、明確な説明が必要ではないか、と受け止めた坂本議員は、委員会審査の中で、その内容について質しました(2面参照)。

そして、原油価格や物価の高騰を踏まえ、事業者や生活困窮者の支援に30億8800万円なども計上した2022年度一般会計補正予算案41億4300万円をはじめとした執行部提出の17議案はすべて全会一致で可決されました。

委員会審査・意見書討論から

坂本議員の属する危機管理文化厚生委員会(定数9人)では、5人の自民党議員が感染・欠席したことから、過半数の出席がえられず、複数の委員が復帰した6月20日に付託議案の審査を行いました。

委員会では、「コロナ禍・原油価格・物価高騰の影響を受けている生活困窮者や子育て世帯をきめ細かに支援」する補正予算などについて審査を行ったところです。

その結果、以下の補正予算などが可決されました。

○生活困窮者支援

- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金(375万円)

○生活困窮者の就労支援

- ・就職活動支援金(1億573万円)
- ・就労準備支援金(2401万円)
- ・生活福祉資金特例貸付償還支援(1億27万円)

○子育て支援

- ・ひとり親世帯生活支援特別給付金(8229万円)
- ・学校給食における子育て世帯負担軽減(551万円)
- ・私立学校授業料臨時特例支援事業費補助金(3715万円)
- ・障害者生産活動支援事業費補助金(2600万円)

一方、新型コロナウイルスの対応に関して「ある程度の新規感染者の発生を許容し…」とする知事の発言については疑問を抱かざるをえません。そこで坂本議員は、健康政策部長と以下のやりとりを行いました。

【坂本議員】ある程度の新規感染者の発生を許容する際の目安について、

どのように考えているか。
【健康政策部長】一つの目安としては、現在の「警戒」より下回って「注意」のレベルで落ち着くことだと考えている。

【坂本議員】新型コロナへの対応について、入院病床の確保をはじめとする医療提供体制のさらなる充実を、どのように図るのか。

【健康政策部長】各医療期間の要望も聞いて、最低は、現状維持に努める。できれば、地域性も踏まえて、もう少し増やせるところは増やしたい。現在民間医療機関にもかなり協力いただいているので、増やすのは、

しんどい部分は正直あるかと思う。第6波以上の感染拡大に備えていく意味で、できるだけ多くの医療機関には協力は求めていきたい。

いずれの答弁も、特に具体的な考へは示されませんでした。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを季節性インフルエンザ並みの「5類」へ引き下げよう求めたり、「社会経済活動の正常化」を優先・強調する知事の姿勢だけに、第7波が急拡大する中で、この2点の姿勢については今後も注視していく必要があります。(7/22時点)

がら否決
 少数
 残念

選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書
 会計年度任用職員の処遇改善に関する意見書

意見書議案については、子育て、医療・介護など社会保障制度の整備、また人口減少下における地域活性化対策、南海トラフ地震をはじめとした災害対策、脱炭素化をめざした環境対策など、より新しく、かつ極めて多岐にわたる役割が自治体に求められていることから、県民の会は、「地方財政の充実・強化に関する意見書議案」を提案しました。

2023年度の政府予算と地方財

政の検討にあたって、コロナ禍への対応も勘案しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめぐすことを求めたものであり、意見書は全会一致で可決されました。

一方、県民の会と共産党が提出した「会計年度任用職員の処遇改善に向けた法改正と雇用安定に関する意見書議案」は、自民党、公明党、一燈立志の会の反対で少数否決となりました。



会計年度任用職員の処遇改善を求める意見書案の賛成討論を行う坂本議員

同一労働・同一賃金の実現を通じた非正規雇用の処遇改善、正規と非正規の労働者の格差を埋めることが求められています。自治体においても、地方公共サービスの重要な担い手である、非正規職員の任用や勤務条件を適正に見直す必要があるとの趣旨で、2020年度から会計年度任用職員制度が導入されました。

しかし、その処遇格差は是正されていません。この意見書は、①勤勉手当を支給できるようにする法改正、②会計年度任用職員等の処遇改善促進が図られるための財源確保への配慮、③会計年度任用職員の雇用安定をはかること、の3点を求めるものであり、異論の余地はないと思われましたが残念でなりません。

そして、自民党、公明党、一燈立志の会が提出した、旧姓の通称使用拡大やその周知を要望する「旧姓の通称使用のさらなる拡充を求める意見書議案」は、賛成24人、反対9人で可決され、共産党が提出し、県民

の会も賛成した、民法改正による選択的夫婦別姓制度の導入を求めた「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書議案」は、賛成11人、反対22人で残念ながら否決されました。

個別避難計画の策定で誰一人取り残さない避難行動要支援者対策を

坂本議員が、これまで何度も取り上げてきた避難行動要支援者の個別計画策定の課題や、多様な避難者を受け入れる避難所運営のあり方などの課題について、他会派の議員からも質問されました。

令和3年5月に施行された改正災害対策基本法により、市町村による避難行動要支援者名簿の作成、避難行動要支援者に対する個別避難計画作成の努力義務化等の規定が設けられました。「誰一人取り残される」ことのない計画作成が、より一層進むことが期待されます。

坂本議員は、8年前の議会質問以来、避難行動要支援者対策についてたびたび質問してきました。しかし、個人情報扱いをはじめ、福祉との連携など課題が山積する中で、個別計画の策定がなかなか進まないという問題に直面しています。

計画作成率は、県内で45・8％、

高知市を除くと70・8％となっています（詳細は、高知県地域福祉政策課のホームページ「県災害時における避難行動要支援者への避難支援対策取組状況」から、令和4年3月31日時点における各市町村の取組状況一覧表をご覧ください）。

しかし、業務概要調査で掘り下げて尋ねたところ、計画作成率が100％となっても、名簿情報提供の同意がとれた世帯を対象世帯としている自治体があることが明らかとなりました。取り残されている対象者もおられる可能性があり、今後は改善に向けた取り組みがされることを指摘しています。

いづれにしても、誰一人取り残さない防災対策の最優先課題であるだけに、平時の地域のつながりづくりとともに、個別避難計画策定が進むことが求められます。

2021年度 政務活動報告

県民のみなさんと調査内容を共有 コロナ禍でリモート会議を積極活用

高知県議会では毎年、政務活動費の収支報告書を公開しています。今年も2021年度中の県議個人と会派への交付総額1億2068万円の

内訳などが明らかとなりました。支出は1億8万円で、県議全体で個人分、会派分合わせて2059万余円を返還しました。返還率は17・1％と前年度の15・2％を上回っています。

なお、2009年度から全支出に領収書類の添付が義務付けられ、2014年度からは全国の都道府県議会で初めて、領収書を含めた全書類の公開をホームページ上で行っています。関心のある方は、ぜひご覧ください。

*高知県議会のHPから「議員活動」―「政務活動費」をクリック
また、ここでは「政務活動調査実績報告」も公表されており、この一年間の政務活動調査の報告をさせていただきます。興味のある方は、ぜひご覧ください。

一年分をまとめたものを報告しています。

2020年度に続き、昨年度も、コロナ禍の影響もあり、県境を越えて調査活動を行うことができませんでしたが、他県で開催されている会議などに直接出かけなくてもZOOM参加することで、多くのことを調査研究しております。

それらの中には、議会質問に反映し、具体的に施策に盛り込んでいただいた課題などもあります。この報告は、坂本議員が議会活動を通じて調査研究したものを、県民の皆さんと情報共有する場であるとの思いで、19年間続けております。

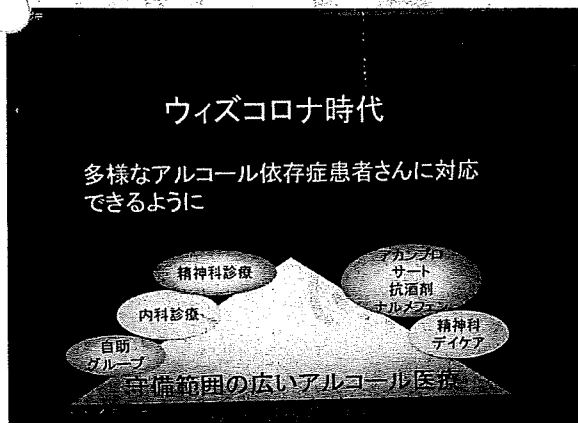
今後も、この報告を通じて、県民の皆さんと県政の課題理解を深めていただけるよう努力するとともに、政務活動費を個人、会派ともに有効に活用していく決意です。

なお、坂本議員は、個人に支給される昨年1年分の政務活動費168万円のうち、支出した分を除いて23万9627円を返還しています。

坂本議員は、日常的に自身のホームページで議会活動を報告していますが、政務活動調査実績報告では、



高知県トップセミナーで「災害ケースマネジメント」について学び、被災者が取り残されないよう求める質問に反映しました。



「第48回高知酒害サマースクールonZoom」で、挨拶をさせて頂き、ウィズコロナの時代の多様なアルコール依存症患者さんへの対応を学びました。

2021年度政務活動調査実績報告の主要項目

- 1 新型コロナウイルス感染症対策調査研究について (議会質問に反映)
 - (1) 予防・医療体制について
 - (2) 支援策について
 - (3) 調査特別委員会について
 - (4) 新型コロナウイルス感染症に関する条例制定について
- 2 南海トラフ地震等災害対策の調査研究について
 - (1) 避難行動要支援者対策について (議会質問に反映)
 - (2) 防災教育について
 - (3) 複合災害について
 - (4) 避難行動・避難所のあり方について (議会質問に反映)
 - (5) 事前復興について (議会質問に反映)
 - (6) 災害ケースマネジメントについて (議会質問に反映)
- 3 教育・子育て支援・児童虐待予防の調査研究について
 - (1) 夜間中学について (委員会審査に反映)
 - (2) 厳しい子どもたちと向き合う学校
 - (3) 児童虐待予防について
- 4 生きづらさの課題の調査研究について (議会質問に反映)
- 5 人権尊重・差別解消の調査研究について
- 6 反戦・平和・脱原発の調査研究について
 - (1) 反戦・平和について (議会質問に反映)
 - (2) 緊急事態条項と改憲 (議会質問に反映)
 - (3) 脱原発について
- 7 病院企業団議会調査研究について (委員会審査に反映)
- 8 バリアフリーツーリズムの調査研究について
- 9 その他
 - (1) 移動貧困社会について (議会質問に反映)
 - (2) 働き方について
 - (3) 東京オリンピック関連



昨年度開校した県立夜間中学の授業の様子や新年度に向けた生徒募集の在り方などについて聞き取り調査を行い、委員会審査に反映しました。



議員提案による県新型コロナウイルス感染症に関する条例案への会派パブリックコメントに取り組み策定過程に県民の声を反映しました。

9月定例会では、坂本議員が一問一答による質問で、10月4日(火)に登壇予定です。

年度区分	整理番号
令和4年度	16

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	2,000	円	支出年月日	4年	8月	18日
---	-------	---	-------	----	----	-----

① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報広聴費 ④ 要請陳情等活動費 ⑤ 会議費 ⑥ 資料作成費 ⑦ 資料購入費 ⑧ 事務所費 ⑨ 事務費 ⑩ 人件費

内 容	ピアサポフェスティバルin高知 参加費
-----	---------------------

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

(This area is left blank for receipt attachments and additional notes.)

領収書

住所
高知県高知市

坂本 茂雄 様

発行日：2022年8月2日
〒170-0002
東京都豊島区巢鴨3-16-12-301
特定非営利活動法人
KHJ全国ひきこもり家族会
TEL：03-5944-5250
E-mail：info@khj-h.com

合計金額
(消費税込)

¥2,000-

但し、イベント参加費として、上記正に領収いたしました。

印紙

領収明細

品目	単価	数量	金額
ピアサポフェスティバルin高知 参加費	2,000	1	2,000
	小計		2,000
	送料		
	合計		2,000

備考

価格には、送料と手数料、及び消費税が含まれます。

SupperひきこりピアでSupper KHJ どアガボ フエテイル in 高知

動画配信あり

居場人(いばじん)って?

自分はここに居ていいんだな、生きててもいいんだな、と静かに感じられる、一緒に居てそう感じられる「人」のこと。今はそんな人いるわけがない、そんなこと感じられるわけがないと思ってる人もOK。もしかしたら「居場人」がいるかもしれない世界と一緒に感じてみませんか?

居場人(いばじん)の会

2022 / 8/6 13:00
16:00
SAT

高知会館

(白鳳の間)

高知県高知市本町 5-6-42

2022 / 8/7 10:00
16:00
SUN

高知県立県民
文化ホール

(4階多目的室)

高知県高知市本町 4丁目 3-30

参加費

当事者 ————— 無 料
家族 ————— 1,000円
支援者・一般 ————— 2,000円

※後日動画配信ご希望の方も同料金
*1 ひきこもりなど生きづらさを抱えた方

定員

現地参加先着80名
途中入退場自由
後日動画視聴の
申込も受付中(定員無し)

申込方法

ネット申込が難しい場合は、メールかFAXで下記項目を書いてお申込みください。
メール申込: peer@khj-h.com FAX申込: 03-5944-5290

- ①氏名・ふりがな ②住所 ③連絡の取れる電話番号
- ④メールアドレス(あれば) ⑤お立場 ⑥ご所属(あれば)
- ⑦現地参加希望か後日動画視聴希望か ⑧参加理由(簡単に)

【申込締切】7月31日(日)

※参加費のお振込先は裏面を御覧下さい



年度区分	整理番号
令和4年度	17

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)		
金	130,420 円	支出年月日 4年 8月 18日
1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費		
内容	県政かわら版郵送料	
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)		

領 収 書

第 181845-14 号

おなまえ	坂本 茂雄 様	<領収内訳>	<備考>
受領金額	722,120 円	現金 722,120 円	
	内消費税額 72,010 円	小切手 円	
		切手 円	
		証紙 円	
		キャッシュレス決済 円	
		(決済ブランド名:)	

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 [別納 計器予納金 受取人払 着払 その他()]
貯金	
保険	保険料の払込み
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()

お取引の内容 (詳細) BC (@ 70 円) × 316 (枚・個・通・件)

保険証券(書)の記号番号 払込期間及び払込月数

年 月期から 年 月期まで 年 月期から 年 月期まで 年 月期から 年 月期まで

(申込書番号)

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 春野 郵便局

4 年 8 月 5 日

電話番号 088-894-2050

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

取扱者
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 181845-14 号

年度区分	整理番号
令和4年度	17

議員名 坂本 茂雄

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

第 186224-19 号

おなまえ	坂本 茂雄 様		<領収内訳>	<備考>
受領金額	百万	千	現金 ¥ 5,628	円
			小切手	円
			切手	円
			証紙	円
			キャッシュレス決済	円
			(決済ブランド名:))
内消費税額 ¥ 511 円				
※ 金額欄を訂正しているものは無効です				

お取引の内容				
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 別納(計器予納金 受取人払) 着払 その他()	第一種郵便 (@ 84 円) × 67 (枚・個(通)件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
貯金				
保険	保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数	
			年 月期から 年 月期まで 年 か月分	
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()	(申込書番号)		

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 高知中央 郵便局

電話番号 0570-004-872

取扱者氏名

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

取扱者
印

2022 年 8 月 5 日

日本郵便株式会社
(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 186224-19 号

年度区分	整理番号
令和4年度	17

議員名 坂本 茂雄

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

第 190309-26 号

おなまえ	坂本 茂雄 様		<領収内訳>		<備考>
			現金	¥102,672 円	
受領金額	百万	千	円	小切手	円
	7	102	672	切手	円
	内消費税額			証紙	円
			キャッシュレス決済	円	
			(決済ブランド名:)		

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 [別納 計器予納金 受取人払 着払 その他()]
貯金	
保険	保険料の払込み
	保険証券(書)の記号番号
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()
	(申込書番号)

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局

高知東

郵便局

2022 年 8 月 5 日

電話番号

0570-943-655

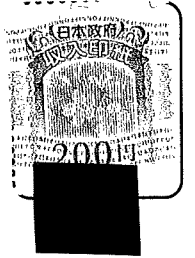
日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 190309-26 号



年度区分	整理番号
令和4年度	18

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	1,100	円	支出年月日	4年 8月 18日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費				

内容 ガバナンス 8月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

2022年 8月 18日

坂本 茂雄 様

¥ 1,100.-

但し ガバナンス 上記の金額正に領収致しました

8月号

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番46号
(株) 富士書
代表取締役 五藤 栄一
TEL 873-357
FAX 872-214



年度区分	整理番号
令和4年度	19

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497 円	支出年月日	4 年 8 月 31 日
---	---------	-------	--------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(8月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497



領 収 書

3,497 円

2022 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所

TEL088-822-7744

*印は税率8%

領収日 8/31 振替



年度区分	整理番号
令和4年度	20

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	1,100 円	支出年月日	4年 9月 16日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 ⑦ 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費			

内 容 ガバナンス 9月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

坂本茂雄 様

2022年 9 月 16 日

¥ 1,100.-

但し ガバナンス 9月号 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番10号
(株) 富士書
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-357
FAX 872-214



年度区分	整理番号
令和4年度	21

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	66,110 円	支出年月日	4 年 9 月 20 日
---	----------	-------	--------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容	JAMP(時事行財政情報モニタ) 令和4年10月～令和5年3月分(払込手数料含む)
----	--

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	001108	58000
	加入者名	株式会社 時事通信社	
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	6 6 0 0 0
	振込先	銀行	支店
	普通預金口座番号		
	ご依頼人	おなまえ 高知県高知市丸ノ内 1-2-20 高知県議会 議員 坂本 茂雄	
料 金	(消費税込み) 110 円	日 附 印	高知県庁外 4.9.20 64217

(ゆうちょ銀行)

JAMP(時事行財政情報モニタ) 令和4年10月～令和5年3月分 66,000 円

払込料金 110 円

合計 66,110 円

年度区分	整理番号
令和4年度	22

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497 円	支出年月日	4 年 9 月 29 日
---	---------	-------	--------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(9月分)

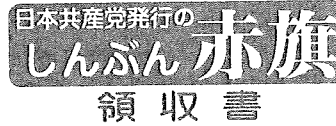
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様



3,497 円

2022 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

*印は税率8%

高知出張所
Tel 088-822-7744

領収日 9/29 扱者



年度区分	整理番号
令和4年度	23

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	10,352 円	支出年月日	4 年 9 月 30 日
---	----------	-------	--------------

① 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容	地区防災計画学会 学会費(2022年度) (振込手数料含む)
-----	-----------------------------------

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

ご利用明細票

ご利用明細票の内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

処理番号	お取引日	お取引種類	お取扱店 機番
6102	220930	振込	
銀行番号	店番号	口座番号	
時刻	手数料(円)	お取引金額(円)	
16:48	352	10,000	
説明コード	お取引後残高(円)		*
ご案内 22年10月 3日扱 登録番号013 処理通番000009 振込先 みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 4337172 チクホウサイケイカクカツカイ 様 依頼人 サカモト シケオ 様 振込手数料 352			

10 1

Y2060 (1401)

地区防災計画学会 学会費(2022年度)	10,000 円
振込手数料	352 円
合計	10,352 円

年度区分	整理番号
令和4年度	24

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金 12,705 円 支出年月日 4年 10月 11日

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 議事録作成費

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 証 坂本茂雄 様 No. 225

金額

¥ 12705

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

但2022年10月4日一問一答坂本茂雄様
議事録作成費として
2022年10月11日 上記正に領収いたしました

株式会社 スキルズ

Phone. 088-845-7615

〒781-0013 高知市薮野中町16-37-205

収入印紙

GR1619

年度区分	整理番号
令和4年度	25

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)		
金	1,100 円	支出年月日
		4 年 10 月 17 日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費		
内 容	ガバナンス 10月号	
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)		

領 収 書

2022年10月17日

坂本茂雄 様

¥ 1,100.-

但し ガバナンス 10月号 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
 高知市本町 在り目番46号
 (株) 富 士 書 房
 代表取締役 五 藤 宗 一郎
 TEL 873 0
 FAX 872 1

年度区分	整理番号
令和4年度	26

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497	円	支出年月日	4年	10月	28日
---	-------	---	-------	----	-----	-----

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(10月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2022 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

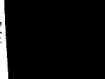
高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所

TEL088-822-7744

*印は税率8%


領収日 10/28 投者



年度区分	整理番号
令和4年度	27

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)		
金	193,050 円	支出年月日 4年 11月 8日
1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費		
内容	県政かわら版印刷代	
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)		

000666	領 収 証		
	坂本 茂雄 様		
金	¥	1 9 3 0 5 0	入金内訳
但シ 県政かわら版 No.70 13000部代にて			現金 <input checked="" type="checkbox"/>
上記の金額有難く領収致しました。			小切手 <input type="checkbox"/>
令和4年 11月 8日			手形 <input type="checkbox"/>
株式会社 飛鳥			相殺 <input type="checkbox"/>
代表取締役 水野 正 将			
〒780-0945 高知市本宮町65番地			扱者名
TEL(088)850-0588(代) FAX(088)850-0599			
※金額訂正並びに社印及び取扱者名無きものは無効とする			

坂本茂雄 県政かわら版

2022年
立冬号
NO.70

<坂本茂雄県議会だより>
■高知市丸ノ内1-2-20
県議会 県民の会
TEL 088-823-9936

9月
定例会
県議
会

原油・物価高騰対策 給付金等支援制度を創設

コロナ感染予防 拡大防止対策 さらなる強化へ



防衛費充実を求める意見書の反対討論に立つ坂本議員

県議会9月定例会は、9月21日から10月14日までの会期で開会されました。閉会日には、187億3800万円の一般会計補正予算議案、高知県個人情報保護の保護に関する法律施行条例議案や、その他の議案など22件が全会一致または賛成多数で可決されました。

また、報告議案の令和3年度高知県一般会計歳入歳出決算など23件は決算特別委員会で継続審査され、12月定例会で採決される予定です。

理解できぬ 旧統一教会との関係断ち切り意見書 反対討論

今回の補正予算では、「原油価格・物価高騰対策」として、農業者の肥料及び飼料の購入費や公共交通事業者の路線維持に対する支援制度を創設するとともに、貨物運送事業者への支援を行うことに加えて、医療施設や社会福祉施設の継続的なサービスの提供に向け、施設規模などに応じた給付金が支給されます。

新型コロナ「感染予防、感染拡大防止」としては、医療提供体制を維持するため、入院病床や宿泊療養施設の確保に必要な経費を増額するとともに、陽性者フォローアップセン

ターの設置など、検査、診療体制の強化が図られることとなりました。

県民の会と共産党で提出した「世界平和統一家庭連合（旧統一教会）との関係を断ち切り、被害防止および救済を求める意見書」に対して、反対討論に立った自民党議員は、「関係を断つことはもちろんのこと、国民が納得する説明を果たすべ

防衛費充実を求める意見書可決される

「反対討論」 軍事費拡充より戦争回避の外交を訴えるも

自民党と公明党、一燈立志の会による「防衛関係費の充実を求める意見書（案）」については、坂本議員が反対討論にたちました。

「防衛関係費を拡充して、敵基地攻撃能力による抑止力を高めるとい

うが、敵基地がある相手国との報復合戦による戦争の拡大に耐えることが、ミサイル戦争の帰趨を決めることとであり、国民をそんな攻撃の只中にさらすために、増税や借金をして

「行政のきだ」と指摘する一方で、「トップの政府、立法のトップの国会が一切のサービス、影響力を当該団体と有してはならないとする内容は現実的ではない」とし、政府による被害者救済が取り組まれようとしている中で、「意見書の趣旨は大いに理解するが、政府としてさまざまな対応、対策を進めており、意見書として提出するのは適切でない」と述べ、自民党と公明党、一燈立志の会の反対によって否決されました。

報道を見た県民の方からは、反対討論の趣旨がよく分からないとの声も届けられるなど、県民の関心の高さが伺えるものであり、今後とも岸田政権の動きを注視していきたいと思えます。

まで防衛費を増大させなければならぬか。「戦争で目的を達成することはできない。戦争は始まる前にとめなければならぬ。抑止力が世界戦争のリスクを高めることになる。そして、外交なくして戦争を防げない」ということを肝に銘じた戦争回避の外交こそ、政治の最大の使命である」と訴えましたが、自民党と公明党、一燈立志の会の賛成多数によって可決されました。

一問一答 ウイズコロナの課題などを聞く

坂本議員は10月4日、一問一答による一般質問を行い、答弁も含めた45分間という持ち時間で、多岐にわたって質問をしました。

今回は来年の2月定例会で代表質問を行う予定です。

新型コロナウイルス第7波における知事の情報発信の効果は

【坂本議員】第7波における知事の情報発信は、早期のピークアウトにつながったか、聞く。

【知事】メッセージがピークアウトにどう貢献したかを分析するのは難しい。(ピークアウトしたのは)県民の皆さんが、私どものメッセージにご協力いただいた賜物。

よさこい祭りの対応に関しては、特に医療従事者の方々から、もう少し感染防止のメッセージを知事からも出すべきであったとの意見を頂き、その点は、重く受けとめている。

医療提供体制を支える医療従事者への支援の拡充を

【坂本議員】医療従事者の就業意欲を維持し、さらに高める支援策は考えられないか、聞く。

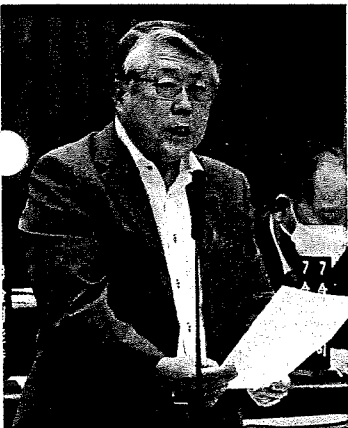
【知事】加重的な負担を強いられてき

た医療従事者の支援を優先し、特例的に、国や県において手当あるいは慰労金の支給などを行ってきた。医療従事者の処遇改善は、国において実施されるべきもの。県として、引き続き国の動向を注視し、足らざる部分があれば、全国知事会などを通じて政策提言を行っていく。

コロナ禍における生活困窮者支援の今後の見通しは

【坂本議員】県内において、生活福祉資金特例貸付の償還開始に伴う現状などについて聞く。

【子ども・福祉政策部長】貸付実績は、令和4年8月末現在で、2万8640件、約114億円。令和5年1月から償還の始まる緊急小口資金は、1万318件、平均償還金額は約17万7千円。総合支援資金初回貸付は、7758件、平均償還金額は



一問一答で質問する坂本議員

約52万8千円となっている。償還免除となる方は、借受人と世帯主が、令和3年度または4年度に住民税非課税の世帯であり、9月22日現在の免除決定世帯数は、1万3500世帯のうち4372世帯(42.2%)となっている。

特例貸し付けの償還免除は、実態に即した判断を求める

【坂本議員】生活福祉資金特例貸付の償還免除の要件緩和について、聞く。

【知事】昨年11月に、生活保護受給者、障害をお持ちの方、1年分の償還が滞ったひとり親世帯の方々が償還免除の要件に加えられ、さらに、1年以上償還が遅延し、指導しても償還の見込みがないと判断される場合などは、都道府県の社会福祉協議会の職権において償還免除ができるという規定も加えられた。社協の判断、裁量によって、実態に即した判断ができるという余地が生まれた。

【坂本議員】第2と第3のセーフティネットの制度のはさまに落ち込まないような給付制度の創設、住居確保給付金の要件の大幅拡大などについて、聞く。

【知事】生活保護の前段階の生活困窮の方々には、生活困窮者自立支援制度による、就労や住居確保など自立に向けた総合的な支援を実施して

いく。住居確保給付金についても、通常モードに戻すことに合理性はあると考える。特例措置終了後の生活困窮の方々への支援のあり方として、生活再建、自立に向けた伴走型支援に軸足を移行していくという考え方で検討がされるべきものではないか。

ネット上における人権侵害問題への対応改善を

【坂本議員】ネット上の差別にあたる情報の削除に至らないのは、何が支障となっているか、聞く。

【子ども・福祉政策部長】ツイッター社に削除要請を行っているが、強制力がないため、いまだに削除されていない。ネット上の誹謗中傷を、被害者から迅速に救済するためのプロバイダ責任制限法も、削除を義務づける制度とはなっておらず、最終的にWEBサイト管理者の判断となっていることが要因。非常に難しい問題だが、法務局等との連携を密にし、県としてしっかり取り組んでいく。

【坂本議員】来年度改定予定の人権施策基本方針に反映する、実効性ある取り組みについて、聞く。

【子ども・福祉政策部長】被害に遭われた方々のために、弁護士等の専門家による相談体制の強化や、ネット上におけるモニタリングの強化など、具体的な検討を行っていく。

南海トラフ地震などの災害対策から誰一人取り残されないように

**要配慮者の個別避難計画の策定と
福祉専門職の参画問題**

【坂本議員】要配慮者の個別避難計画の策定が、福祉専門職の参画問題だけでなく十分に進んでいない理由について、聞く。

【知事】実効性のある計画作成のために、福祉専門職の参画に要する経費の財政措置を図ったほか、オンライン研修や計画作成の手順づくりなど福祉専門職の団体などと協議を進めている。計画の作成がスムーズに進むように、関係団体との協議も踏まえ、取り組みを強化する。

【坂本議員】個別避難計画作成において、名簿情報提供の同意がとられた世帯のみを対象としている場合は、不同意の方が、計画策定から取り残されることになるのではないかと。

【子ども・福祉政策部長】計画作成の優先度が高い方のうち、地域への名簿提供を同意されている方は県内で67・9%。定期的な情報確認や計画の必要性を丁寧に説明し、信頼関係がある福祉専門職等に同意の取得を依頼するといった対応を市町村に働きかけ、計画作成につなげていく。

介護事業所のBCP策定の課題は

【坂本議員】本県において対象となる介護事業所のBCPの策定状況について、聞く。

【子ども・福祉政策部長】本年9月の調査では、回答があった462事業所のうち、災害時のBCPを策定済みは25%、作成中は53%。また、感染症発生時のBCPを策定済みは17%、作成中は56%。令和5年度末の策定に向け、研修会の開催や事業所への個別支援などを行っていく。

【坂本議員】3年間の据置期間中、自らの事業所BCP策定と並行して避難行動要支援者の個別避難計画策定への参画が求められることの負担軽減について、聞く。

【子ども・福祉政策部長】負担軽減のための財政支援に加え、オンラインによる研修の実施とか、円滑な計画作成に向けた手順書の作成などきめ細かな支援を行いたい。

**福祉避難所に対する直接避難の
事前調整を**

【坂本議員】個別避難計画等の作成プロセスを通じて、要配慮者の意向や地域の実情を踏まえつつ、事前に福祉避難所ごとに受入対象者の調整等を行い、要配慮者の直接の避難が促進されるが、本県での調整は

進んでいるか、聞く。

【子ども・福祉政策部長】現在、3町村が直接避難の受け入れ対象者の調整に着手し、17市町村で直接避難の手順等を検討中。市町村からは、受け入れまでの時間が短いなど、施設側の負担が大きいことや対象者の絞り込みが困難であること、コロナ禍で施設との協議が難しいことなどの課題が挙げられている。

施設の負担軽減に向けた具体的な課題の洗い出しや、直接避難対象者の絞り込みなど、市町村を支援していく。

【坂本議員】災害救助法が事前適用となった場合における福祉避難所設置費用の国費充当について、聞く。

【子ども・福祉政策部長】災害救助法の事前適用の対象となる経費は、建物の使用料や光熱費、ポータブルトイレなどの仮設設備の費用、消耗機材等の購入費、介護員等の配置に要する経費などがある。

**新型コロナウイルス感染症の
自宅療養者への避難所対応は**

【坂本議員】新型コロナウイルス感染症の自宅療養者・待機者が多数に上った際、その自宅エリアで「避難指示」や「緊急安全確保」が出され

た場合に、今の避難所でのゾーニングは適切なものか、聞く。

【危機管理部長】自宅療養者の避難の対応について、各市町村長に対して7月8日に通知を発信し、避難所において自宅療養者専用のスペースを確保するか、別の避難所を開設することや、自宅療養者への連絡や避難所情報を提供する手法のほか、避難所の衛生管理や病状が悪化した場合の対応などについて、事前に管轄する福祉保健所と協議することもあわせてお願いしてきた。

9月の台風14号では、避難所を開設した市町村全てにおいて、自宅療養者専用のスペースを確保、または、別の避難所を開設するように準備していたとのことだった。

今後は、自宅療養者の避難に際して想定される課題など、市町村や保健所とも協議を行い、対応力の向上を図っていく。

「国葬」は大いに疑問

【坂本議員】国葬については、行政面でのプロセスに特段の瑕疵がなかったと考えるのか、聞く。

【知事】国葬儀は、行政権の範疇に含まれる国の儀式という位置づけが大前提であり、それに従った手順はしっかりと行われたと考える。その意味で、実施に当たった手続き、プロセスに特段の瑕疵はなかった。

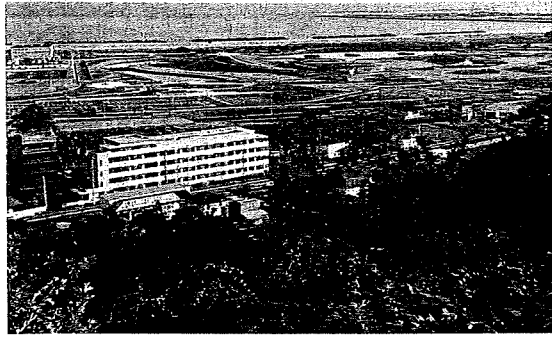
3年ぶり 県外調査

東日本大震災被災地に改めて学ぶ

コロナ禍のため、3年ぶりとなった県議会危機管理文化厚生委員会調査の一部日程で、東日本大震災の被災地に学んできました。

これまで度々石巻市など被災地を訪ねてきたが、日程の都合上石巻市は、大川小学校だけとなったため、自主的に訪れ、石巻市門脇地区の様変わりした姿を目にしました。

かつてあったはずの「人と人のつながり」よりもつながりが断ち切られた震災遺構の門脇小学校や石巻南浜津波復興祈念公園が広がる災害危険区域と震災復興住宅が立ち並ぶエリアを目に焼き付けざるをえませんでした。



日和山から見下ろす復興祈念公園と震災復興住宅



津波火災で炎上した震災遺構の門脇小学校

命を守るのは山ではなく 山に登る判断と行動

石巻市での調査箇所は、南海トラフ地震対策調査特別委員会で被災後100日目に訪れ、被災した校舎内を自衛隊の皆さんに案内していただいた74名の児童が犠牲となった震災遺構の石巻市立大川小学校でした。

これまでに高知市の小学校でも講演をされてきた、大川小学校で次女を亡くされた語り部の佐藤敏郎先生のお話は、高知でのこれからの教訓としなければならぬ大切なことがありました。

佐藤さんは「多くの皆さんが、裏

山があつたのにと言われるが、山があるだけでは命を救えない。命を救うのは山ではなく、山に登るといふ判断と行動です。その行動に結びつけるのが防災であり、それが未来を変えるのです。」と言われました。大川小学校の校庭の壁面に書いてある「未来をひらく」というのは、大川小の校歌のタイトルだが、「悲しみに包まれたこの場所から、少しずつでも未来をひらく。何かが生まれたらと願っている。」とも言われました。



裏山から見下ろす大川小学校



裏山で説明していただいた語り部の佐藤敏郎先生

私たちは、改めてこのことを確認したいものです。他にも、繰り返し「高台へ避難してください」と防災無線で呼びかけ続けて津波の犠牲となった女性町職員の声が今も耳に残っている南三陸町の防災対策庁舎、津波だけでなくその後の津波火災が沿岸部を襲った高知ともカツオ漁で馴染みの深い気仙沼市の震災遺構「向洋高校」も訪ねてきました。



震災遺構の向洋高校の教室には流された自動車
がそのまま置かれてある



南三陸町の防災対策庁舎

年度区分	整理番号
令和4年度	28

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)			
金	1,100	円	支出年月日 4年 11月 16日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費			
内 容	ガバナンス 11月号		
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)			

領 収 書

2022年11月16日

坂本茂雄 様

¥ 1,100.-

但しガバナンス 上記の金額正に領収致しました
11月号

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目番46号
(株) 富士書房
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 87 3-3 5 7 0
FAX 87 2-2 1 4 1



年度区分	整理番号
令和4年度	29

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金 3,497 円	支出年月日	4 年 11 月 30 日
-----------	-------	---------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 ⑦ 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(11月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄



領 収 書

様

3,497 円

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

2022 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

*印は税率8%

高知出張所
Tel.088-822-7744

領収日 11/30 扱者



年度区分	整理番号
令和4年度	30

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)


金	128,798	円	支出年月日	4年 12月 1日
1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費				

内容 県政かわら版郵送料

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

JP 郵便局

(住所氏名)		領収内訳	
坂本 茂雄 様		現金 100,812円	
		証紙 円	
		切手 円	
		小切手 円	
金額	億 千 百 十 万 千 百 十 円	種類	1 通の料金
	9 100 812	定形	62 円
(販売等内訳)		通数	割引額
切手 円	料金計器予納金 円	1626 通	円
葉書(年賀・年賀以外) 円	料金受取人払料金 円	領収日付印	
収入印紙 円	着払運賃 円	高知東 郵便局	
販売品 円	通関料 円	担当者印	
別納料金 円	カタロジ販売 円		
定形区内特2) 100,812円	未払/不足料金 円		
上記のとおり、領収いたしました。 2022年12月1日			
日本郵便株式会社 〒100-8792 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 お問い合わせ電話番号 088-878-4850		備考	

ユ07001 (2018・SHI)

金額を訂正したものは無効です

A152330-25

年度区分	整理番号
令和4年度	30

議員名 坂本 茂雄

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

第 181845-26 号

おなまえ	坂本 茂雄 様	<領収内訳>	<備考>										
受領金額	<table border="1"> <tr> <td>百万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>90</td> </tr> </table> 内消費税額 ¥2,017 円	百万	千	百	十	円		2	2	1	90	現金 ¥22,190 円 小切手 円 切手 円 証紙 円 キャッシュレス決済 円 (決済ブランド名:)	
百万	千	百	十	円									
	2	2	1	90									
※ 金額欄を訂正しているものは無効です													

お取引の内容																										
郵便	<table border="1"> <tr> <td>切手・葉書・印紙・販売品の販売</td> <td>区内署別当(宛)BC (@ 70 円) × 317 (枚・個・通・件)</td> </tr> <tr> <td>郵便料金の収納</td> <td>(@ 円) × (枚・個・通・件)</td> </tr> <tr> <td>別納 計器予納金 受取人払</td> <td>(@ 円) × (枚・個・通・件)</td> </tr> <tr> <td>着払 その他()</td> <td>(@ 円) × (枚・個・通・件)</td> </tr> </table>	切手・葉書・印紙・販売品の販売	区内署別当(宛)BC (@ 70 円) × 317 (枚・個・通・件)	郵便料金の収納	(@ 円) × (枚・個・通・件)	別納 計器予納金 受取人払	(@ 円) × (枚・個・通・件)	着払 その他()	(@ 円) × (枚・個・通・件)																	
切手・葉書・印紙・販売品の販売	区内署別当(宛)BC (@ 70 円) × 317 (枚・個・通・件)																									
郵便料金の収納	(@ 円) × (枚・個・通・件)																									
別納 計器予納金 受取人払	(@ 円) × (枚・個・通・件)																									
着払 その他()	(@ 円) × (枚・個・通・件)																									
貯金																										
保険	<table border="1"> <tr> <th>保険証券(書)の記号番号</th> <th colspan="4">払込期間及び払込月数</th> </tr> <tr> <td></td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期から</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期まで</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期まで</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期から</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期まで</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期まで</td> </tr> </table>	保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数					年	月	期から	年	月	期まで	年	月	期まで		年	月	期から	年	月	期まで	年	月	期まで
保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数																									
	年	月	期から	年	月	期まで	年	月	期まで																	
	年	月	期から	年	月	期まで	年	月	期まで																	
物販等	<table border="1"> <tr> <td>店頭販売商品の販売</td> <td>(申込書番号)</td> </tr> <tr> <td>カタログ販売</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他()</td> <td></td> </tr> </table>	店頭販売商品の販売	(申込書番号)	カタログ販売		その他()																				
店頭販売商品の販売	(申込書番号)																									
カタログ販売																										
その他()																										

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 春野 郵便局

2022 年 12 月 1 日

電話番号 088-894-2050

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

取扱者
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 181845-26 号

年度区分	整理番号
令和4年度	30

議員名 坂本 茂雄

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

第 190501-02 号

おなまえ	坂本 茂雄 様		<領収内訳>	<備考>
			現金 45,296 円	
受領金額	百万	千	円	小切手 円
		45	296	切手 円
内消費税額 4526 円			証紙 円	
※ 金額欄を訂正しているものは無効です				

お取引の内容			
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 〔別納 計器予納金 受取人払〕 〔着払 その他()〕	第一種定形 (@ 24 円) × 69 (枚・個(通)・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
貯金			
保険	保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数
		年 月期から 年 月期まで 年 月分	年 月期から 年 月期まで 年 月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()	(申込書番号)	

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 高知中央 郵便局

2022 年 12 月 1 日

電話番号 0570-004-872

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

取扱者
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 190501-02 号

年度区分	整理番号
令和4年度	31

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	1,100	円	支出年月日	4年	12月	16日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 ⑦ 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費						

内容 ガバナンス 12月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

坂本 茂雄 様

2022年12月16日

¥ 1,100.-

但し 上記の金額正に領収致しました

ガバナンス 12月号

新刊書籍雑誌

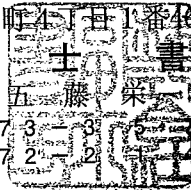
高知市本町4丁目1番46号

(株) 富士書房

代表取締役 五藤 栄一郎

TEL 873

FAX 872



年度区分	整理番号
令和4年度	32

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金 3,497 円 支出年月日 4年 12月 26日

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(12月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様



3,497 円

2022 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所

Tel.088-822-7744

*印は税率8%

領収日 12/26 投者



年度区分	整理番号
令和4年度	33

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金 1,100 円 支出年月日 5年 1月 20日

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 ⑦ 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容 ガバナンス 1月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

坂本茂雄 様

2023年 1月 20日

¥ 1,100.-

但し ガバナンス 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番46号
(株) 富士書
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-357
FAX 872-214

年度区分	整理番号
令和4年度	34

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金 3,497 円 支出年月日 5 年 1 月 30 日

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(1月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

3,497 円

2023 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所
Tel.088-822-7744

*印は税率8%

領収日 1/30 振替



年度区分	整理番号
令和4年度	35

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	1,100	円	支出年月日	5年	2月	20日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費						

内容 ガバナンス 2月号

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 書

坂本 茂雄 様

2023年2月20日

¥ 1,100.-

但しガバナンス 2月号 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
 高知市本町4丁目1番46号
 (株) 富士書房
 代表取締役 五藤 栄一郎
 TEL 873-3970
 FAX 872-2141

年度区分	整理番号
令和4年度	36

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	161,590	円	支出年月日	5年 2月 21日
---	---------	---	-------	-----------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容 県政かわら版印刷代

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

000747

領 収 証

坂本 茂雄 様

金	1	6	1	5	9	0
---	---	---	---	---	---	---

但シ 県政かわら版 No.71 4ページ 13,000部代り

上記の金額有難く領収致しました。

令和4年 2月 21日

株式会社 飛鳥
 代表取締役 永野 正将
 〒780-0945 高知市津宮町65番地6
 TEL(088)850-0588(代) FAX(088)850-

入金内訳	現金	<input checked="" type="checkbox"/>
	小切手	<input type="checkbox"/>
	手形	<input type="checkbox"/>
	相殺	<input type="checkbox"/>

扱者名

※金額訂正並びに社印及び取扱者名無きものは無効とする

坂本茂雄 県政かわら版

2023年
早春号
NO.71

<坂本茂雄県議会だより>
■高知市丸ノ内1-2-20
県議会 県民の会
TEL 088-823-9936

県議会
12月定例会

濱田知事 任期最後の1年 成果にこだわる

補正予算 物価高騰や防災対策に322億円

新型コロナ 5類移行後も医療体制の確保が課題

高知県議会 12月定例会は、総額322億円余りの補正予算案など執行部提出の45議案と追加提出の人事議案3件をいずれも全会一致で可決・同意し、21日に閉会しました。

補正予算には、原油価格や物価高騰の対策として、中小企業などの生産性向上につながる支援、防災対策として、高知港や国分川の堤防の津波対策などが計上されていました。

議案説明で知事は、1期目の任期満了を2023年12月6日に控えており、関西圏との経済連携強化や脱炭素社会実現へのアクションプランなどの推進に意欲を示しました。

知事は「任期最後の1年は徹底して成果にこだわり、先々の県政にもつながるよう、こうした取り組みを



危機管理文化厚生委員会で執行部に質問する坂本議員

軌道に乗せる仕上げの年にしたい」と決意を述べられており、「共感と前進」を基本姿勢に掲げてきた県政運営の検証などもこれから問われることとなります。

一方、12月定例会時点の新型コロナウィルス感染症対策については、「第8波に入ったと言える。感染拡

自公提出 防衛関係費の充実に向けた意見書 違憲ともいえる方針に反対するも賛成多数で可決

12月議会には、自民党と公明党が「防衛関係費の充実に向けた財源についての意見書」を提出しました。

これは、政府が戦後の安全保障戦略を大転換し、敵基地攻撃能力保有など安全保障関連3文書を閣議決定したことを受けたものです。

意見書は、増税に限らず防衛費の財源を確保するよう求めた内容ですが、財源云々以前の問題として、憲法違反にも通じる安全保障の方針転

大期にあってもワクチン接種や検査などを活用して感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていく」としていましたが、現状では5月8日の2類相当から5類への移行を控える中で、県民に不安を抱かせない対策を講じることが求められています。

なお、2021年度一般会計歳入歳出決算などの決算関連議案25件は、全会一致または賛成多数で可決、認定されました。

換は許すことができません。その立場で、私たち県民の会と共産党は意見書案に反対しましたが、残念ながら賛成多数で可決されました。

その他の意見書については、「带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化」「知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充」「森林吸収源対策及び林業・木材産業の活性化対策の推進」を全会一致で可決しました。

2023年度予算議案

2月議会で審議

2023年度一般会計当初予算案 4785億円（実質的な当初予算額は2月補正予算額）
ち物価高騰対

坂本議員の登壇予定

(2月定例会)

3月1日(水) 一括質問

※3人目の登壇ですので、午後3時過ぎ頃の予定です。

策分17億円を加えたものとして4802億円)をはじめとした76件の議案が、21日に開会した2月定例会に提案されました。執行部は、当初予算案の4つのポイントとして、次のことをあげています。

来年度当初予算のポイント

①予算規模は「徹底して成果にこだわるとともに、各施策をもう一段高いステージに引き上げる積極型予算」と位置づけている。

②ウィズ・アフターコロナ時代の成長の原動力となる「デジタル化」「グリーン化」「グローバル化」の

3つの視点から施策を強化し、新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策や「らんまん」の放送を契機とした観光振興、関西圏との経済連携、

中山間対策を推進する。

③新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受けた地域経済を下支え

するため、国の「5カ年加速化対策」

等も最大限に活用し、防災・減災対策など地域の実情を踏まえたインフラ整備を加速する。

④県政浮揚に向けた施策を着実に実行するため、国の有利な財源の活用

や事務事業のスクラップ&ビルドにより、今後の財政運営の持続可能性

を確保する。

5つの基本政策と3つの横断的な政策については、

【5つの基本政策】

○経済の活性化 196億円

○日本一の健康長寿県づくり 451億円

○教育の充実と子育て支援 250億円

○南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化 289億円

○インフラの充実と有効活用 880億円

【3つの横断的政策】

○中山間対策の充実強化 332億円

○少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大 95億円

○文化芸術とスポーツの振興 54億円

が計上されています。

一方、県が昨年実施した令和4年度県民世論調査で「経済の活性化について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか」との問いに対し、知事肝いりの「関西圏との経済連携の強化」は、わずか6%（選択項目で最下位）となっていました。

知事の最大公約が、県民から注力を求められていないということなども含めて、濱田県政が「『共感』と『前進』の好循環」が図られているのか、これからも注視していきたいと思えます。

2023県政要望 濱田知事との意見交換

2022年12月26日、「県民の会」から県に要請していた「県民の会から知事への要望」について、濱田知事と意見交換を行いました。

時間が限られており、多くの意見交換はできませんでしたが、それぞれの課題について知事の考え方が示され、各議員からの申し入れで、より県政に具体的に反映するよう求めたところです。

要望項目と知事から回答のあった項目を抜粋して、報告させていただきます。

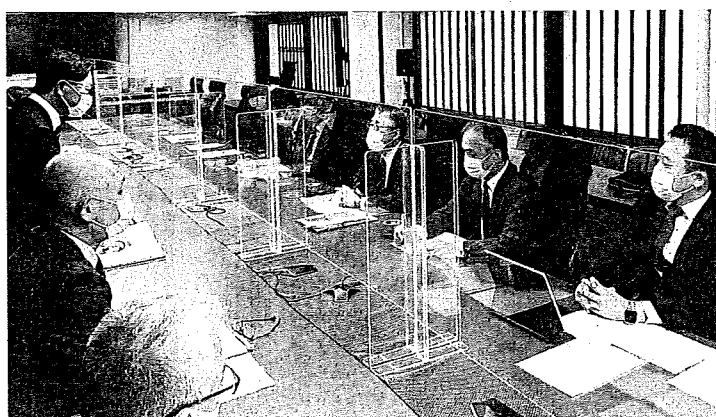
●南海トラフ地震対策について

高知市の長期浸水エリアにおける救助ボートの確保等による救助・救出日数を10日間に短縮するとともに、10日間の津波避難ビル等での避難支援を具体化すること。

る。県では、孤立地域や緊急物資を配送するドローンの整備を検討する。津波避難ビルや物資の配送についても、ドローンが活用できれば効果的な手段となるため高知市とも連携を図りながら検討を進める。

【知事】高知市は、長期浸水エリアの救助救出対象者2万8000人（見込み）を、10日間で救出するために必要なボート58艇を新たに確保する計画。しかし、ボート操作者の確保が課題であり、浦戸湾の三重防護等の進捗を反映した止水排水計画の見直しで、救助救出対象者を減らし、日数の短縮を図りたい意向。県では、止水排水日数の減少検証を行い、その結果を踏まえ、改めて救助救出に係る検討を進める。

また高知市は、津波避難ビルで必要となる備蓄品の全てを保管する事は困難なため、ボートやヘリコプターで供給する計画を策定するとしてい



知事と県政要望に関して意見交換する県民の会の各議員



南海トラフ地震対策や人権施策等の課題に関して、知事に要請する坂本議員

●運輸産業事業者への支援強化について

インターネット通販が普及し、物流量（宅配需要）が増える一方で、配送会社は人手不足。配達業者の負担が大きく、県においても、宅配ボックスの助成金制度の創設や宅配ボックス設置に対する積極的な広報を進めてほしい。

めにも重要であると認識し、事業者団体と連携し、国の取り組みの広報と、県のツールを活用した独自の広報も充実していく。

原油価格の高騰によって打撃を受けている運輸産業事業者への支援を強化すること。

【知事】 燃料価格上昇によるコスト増は、荷主との間で適切に運賃に反映されるべき。県では国に対し、価格転嫁の取り組みの強化を求めている。また、国に対し、原油の価格高騰対策の継続を提言したほか、県独自の事業者支援策として、トラック等の車両を媒体とした広報推進事業の委託等を実施。引き続き、必要な対応を検討していく。

【知事】 地域からの要望に、各土木事務所の裁量で施行箇所を決め、迅速に対応することにより地域住民の満足度を高めるもの。県民に身近な事業であり、満足度を高めるために、現行の予算額16億円から増額すること。

●地域の安心・安全推進事業について

【知事】 「地域の安心・安全推進事業」は、公共土木施設の管理に関する

る地元要望に迅速に対応できるため、市町村や地域住民からは好評である。厳しい財政状況でも、予算は優先的に確保しており、ここ10数年は16億円を継続している。

各土木事務所では、予算を統制し、することなく、様々な要望に対して、各土木事務所が優先順位をつけながら、柔軟に対応している。要望内容によっては、緊急度合いから、対応が翌年度になる場合もあるが、ほぼ対応できている。

近年は地方交付税措置率の高い地方債制度も創設されたため、要望の多い道路の舗装修繕や河川の浚渫などには計画的に対応している。引き続き16億円の予算を維持しながら、市町村や地域住民の要望等につかりと答えられるよう取り組んでいく。

●人権施策について

●公共交通安全事業者への支援強化について

（1）「らんまん」の放送や関西万博の機をとらえて、観光に関する様々

な施策を積極的に講ずることによって公共交通への需要を喚起し、公共交通の維持、事業者への支援を行うこと。

（2） 燃料高騰の影響による地域交通事業者に対して支援すること。

●子育て支援について

産後ケア推進事業を拡大し、利用者負担を軽減するなど、あらゆる子育て支援事業を拡充し、子育て満足度の高い高知県を目指すこと。

●県道足摺岬公園線の歩道・遊歩道の整備について

環境負荷の足摺岬展望台がリニューアルされる。人流も多くなることから、今後の足摺観光を支えるためにも駐車場から展望台までの400m間の歩道・遊歩道を整備すること。

●畜産振興について

（1） 四万十市の新しい食肉センターについて、国の事業が活用できなかった事や、施設の老朽化を考慮した上で、県による財政支援と、早期完成に向けた取り組みを進めること。

（2） 2023年4月から、四万十市の新食肉センターが整備されるまで、他県のと畜場を利用せざるをえない中、県内の豚の畜産振興が後退することのないよう支援すること。

5期目 こんな課題に取り組みました 定例会で取り上げた質問から



2019年6月

- 1 地方重視の国政への転換について
- 2 事前復興への取り組みについて
- 3 県職員の長時間労働の解消について
- 4 農林水産業の平均年収などについて
- 5 避難行動要支援者対策について
- ① 要配慮者のための防災製品開発
- ② 広域避難所の指定・整備
- ③ 仮設住宅の充足率向上に向けた具体策
- 6 生きづらさ解消に向けた課題について
- 7 ひきこもりの方々への支援について
- 8 県立大図書館の蔵書除却処分について

2020年2月

- 1 知事の政治姿勢について
- ① 尾崎県政と違う政策について
- ② 県民座談会のあり方
- ③ 関西圏との連携強化による経済活力
- ④ 行政のデジタル化と県政運営指針
- ⑤ 生きづらさを感じる県民への対応策
- ⑥ 南海トラフ地震などの災害対策
- ⑦ 伊方原発の連続する事故対応と廃炉
- 2 南海トラフ地震対策について
- ① 要配慮者に対する支援の加速化
- ② 避難場所における福祉的な避難所機能
- ③ 津波災害警戒区域の指定に関する調査
- ④ 農作物等種子生産条例の制定について
- ① 条例ではなく要綱とした理由

2020年6月

- ② 種子生産の条例化に向けた対応
- 4 県立大図書館の図書焼却問題について

2021年2月

- 1 災害時の自助・共助・公助について
- 2 分散避難行動を促す支援について
- 3 在宅避難者の支援策について
- 4 高知県版「スフィア基準」について
- 5 災害時の新型コロナウイルス対応について
- 6 災害ケースマネジメントについて

2021年2月

- 1 知事の政治姿勢について
- ① 県民の共感をえるためのキーワード
- ② 知事の共感力
- ③ カーボンニュートラル実現の取り組み
- ④ 中山間で誰一人取り残さない取り組み
- 2 南海トラフ地震のリスク対応について
- ① 不十分な公助の県民への明示と備え
- ② 被災者生活再建支援法・同総合支援法
- ③ 事前復興計画による復興のまちづくり
- ④ 第4期南海トラフ地震対策行動計画の改定
- ア 避難行動要支援者対策と個別計画
- イ 長期浸水域における避難・救助・救出
- ウ 広域避難のあり方
- エ 災害ケースマネジメントの体制検討
- 3 新型コロナウイルス感染症対策について
- ① 重症患者に対応する代替医療機関確保
- ② 医療体制の脆弱性と公的病院の見直し

2021年6月

- ③ 入院調整増に伴う自宅療養者への支援
- ④ 新型コロナウイルス対策関連法改正への対応
- ⑤ ワクチン接種の体制
- ⑥ 大学生のコロナ禍による退学の問題
- 4 地域共生社会について
- ① 重層的支援体制整備事業と県の関与
- ② 孤立から守るための地域とのつながり
- ③ 生活福祉資金の特例貸付と生活保護
- ④ 食糧支援の社会的支援をつなぐために

2022年2月

- 1 コロナ禍における看護師確保について
- 2 医療機関のWIFI病室確保について
- 3 県立大図書館焼却問題と課題について
- 4 家具固定の加速化支援について

2022年6月

- ③ 多様なまちづくりへの支援
- 4 特別支援学校の防災体制について
- ① 特別支援学校の危機管理マニュアル
- ② 地域防災との連携
- ③ 特別支援学校と支援学級の災害時連携
- ④ 教職員の命と尊厳の保障
- 5 障がい児虐待との向き合い方について
- ① 県と高知市の連携
- ② 施設に対する県の指導監査の必要性
- ③ 施設における対応改善策
- ④ 障がい児の権利擁護の向き合い方
- 6 免許返納問題への支援について
- ① 返納後に利用する移動手段と活用状況
- ② 県内の免許返納者が抱える課題
- ③ 一人でも移動できる地域社会の必要性

- 1 知事の政治姿勢について
- ① コロナ禍と向き合う知事の姿勢
- ② 憲法における緊急事態条項創設反対
- 2 南海トラフ対策第5期行動計画案について
- ① 要配慮者などの命を守る課題
- ② 津波浸水域における職員住宅の移転
- ③ 迅速な避難に向けた個別避難計画策定
- ④ 社会福祉施設等の高台移転の加速化
- ⑤ 長期浸水域での迅速な救助救出対策
- ⑥ 広域避難、車中泊避難等の体制づくり
- ⑦ 要配慮者の避難対策の促進
- ⑧ 災害ケースマネジメントの取り組み
- ⑨ 心身仮設住宅の実効性のある供給体制
- 3 南海トラフ地震の事前復興について
- ① 事前復興まちづくり計画の加速化
- ② 住民参加によるまちづくり計画策定

- 1 新型コロナウイルス第7波の情報発信について
- 2 医療従事者への支援について
- 3 コロナ禍での生活困窮者支援について
- ① 生活福祉資金特例貸付の償還対応
- ② 償還免除となる対象者
- ③ 償還免除の要件緩和
- ④ アフターコロナの生活困窮支援策
- 4 人権問題について
- ① 差別にあたるネット上の情報削除
- ② 人権施策基本方針に反映する取り組み
- 5 南海トラフ地震など災害対策について
- ① 避難行動要支援者個別避難計画の策定
- ② 介護事業所のBCP策定の義務付け
- ③ 福祉避難所の在り方
- ④ 避難所における感染自宅療養者の対応
- 6 国葬のあり方について

年度区分	整理番号
令和4年度	37

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497	円	支出年月日	5年	2月	27日
---	-------	---	-------	----	----	-----

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容 日刊「しんぶん赤旗」購読料(2月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

3,497 円

2023 年 2 月分

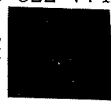
上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所
Tel 088-822-7744

*印は税率8%

領収日 2 / 27 投者



年度区分	整理番号
令和4年度	38

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)		
金	297,600 円	支出年月日 5年 3月 1日
1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費		
内容	県政かわら版郵送料	
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)		

領 収 書

第 190007-17 号

おなまえ	坂本 茂雄 様		<領収内訳> 現金 729,600 円 小切手 円 切手 円 証紙 円 キャッシュレス決済 円 (決済ブランド名:)	<備考>
	受領金額	729,600 円		

お取引の内容				
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 (別納 計器予納金 受取人払 着払 その他)	区内特別指券(宛)PC@ 62 円) × 400 (枚・個 (通)・件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
		(@ 円) × (枚・個・通・件)		
貯金				
保険	保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号		払込期間及び払込月数
		年 月期から 年 月期まで 年 か月分	年 月期から 年 月期まで 年 か月分	
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()	(申込書番号)		

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 高知中央 郵便局

2023 年 2 月 28 日

電話番号 0570-004-872

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名



※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 190007-17 号

年度区分	整理番号
令和4年度	39

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	23,595	円	支出年月日	5年 3月 7日
---	--------	---	-------	----------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容 議事録作成費

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

領 収 証 坂本茂雄 様 No. 226

金額

¥ 23,595 -

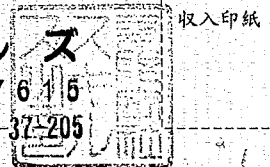
内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但2023年3月1日一般質問坂本茂雄様
議事録作成費として
2023年 3月 7日 上記正に領収いたしました

有限会社 スキルズ

Phone. 088-845-7616

〒781-0013 高知市薊野中町16-37-205



GR1619

年度区分	整理番号
令和4年度	40

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	8,400	円	支出年月日	5年 3月 13日
---	-------	---	-------	-----------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内容 全国農業新聞購読料(令和4年4月～令和5年3月分)

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

〈四銀〉キャッシュサービス
ご利用明細票
 毎度ご利用いただきありがとうございます。
 なだいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。

お取引日 05-03-13 取扱店番 0104 00PO 4221
 銀行番号 支店番号 口座番号

取引区分 お振込 お取引金額 ¥7,905
 お取引後の残高
 お支払可能残高

0 1 0 3 0 4 0
 0 0 0 ¥495 ¥0

お受取人
 みずほ銀行
 銀座支店
 普通4011867
 シヤ)セ)ソコクノウキ)ヨウカイギ)シヨセ)ソコ
 クノウ)様
 ご依頼人
 サカモト シゲオ)様
 088-823-9936 14:12

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

全国農業新聞購読料 令和4年4月～令和5年3月分 8,400円

(請求書内容から 振込手数料を差し引いた金額を振込みすることになっている)

年度区分	整理番号
令和4年度	41

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)		
金	1,100 円	支出年月日 5年 3月 16日
1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 ⑦ 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費		
内容	ガバナンス 3月号	
領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)		

領 収 書

坂本 茂雄 様

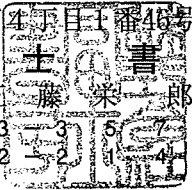
2023年 3月 16日

¥ 1,100.-

但し ガバナンス 上記の金額正に領収致しました

3月号

新刊書籍雑誌
 高知市本町(本町)番46号
 (株) 富士書房
 代表取締役 五藤 栄一郎
 TEL 873-3570
 FAX 872-2411



年度区分	整理番号
令和4年度	42

議員名 坂本 茂雄

政務活動費支出伝票 (議員用)

金	3,497 円	支出年月日	5 年 3 月 30 日
---	---------	-------	--------------

1 調査研究費 2 研修費 3 広報広聴費 4 要請陳情等活動費 5 会議費 6 資料作成費 7 資料購入費 8 事務所費 9 事務費 10 人件費

内 容	日刊「しんぶん赤旗」購読料(3月分)
-----	--------------------

領収書等貼付(重ならないようにすること。按分率その他必要な事項を伝票の余白に補記すること。)

坂本 茂雄

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497



領 収 書

3,497 円

2023 年 3 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

*印は税率8%

高知出張所
Tel.088-822-7744

領収日 3 / 29 扱者

